

Profile

ピアノ 滝澤 三枝子 Mieko Takizawa : Piano



東京生まれ。3歳からピアノを始める。国立音楽大学専攻科修了後、米国メリーランド大学、ウィーン、マドリッドにて研鑽を積む。1995年、ウィーンモダンマスターズ国際演奏家レコーディング賞コンクール特別奨励賞を受賞。

1991年より海外で演奏活動を始め、中国、香港、カナダ、スペイン、米国、オランダ、メキシコ、グアテマラ、イスラエル、2009年ブエノスアイレス(アルゼンチン)で、アルゼンチン日系人会主催リサイタル、モンテビデオ(ウルグアイ)では、ウルグアイ在日大使館主催リサイタル。2012年イスタンブール(トルコ共和国)、2016年テキサス州フェニックスの25都市にソリストとして招かれた。特に2000年の上海国際芸術祭とイスラエル、2003年スペインパブロ・カザルスホールでは一線のピアニストとして高く評価され、繊細、且つ情熱的な演奏は多くの聴衆を魅了している。2009年の南米公演が読売新聞全国版に掲載された。2014年12月被弾したピアノ修復コンサートが読売新聞都民版に掲載、テレビ東京ニュースアンサーで報道された。国内では200都市以上のリサイタルを行い、多くのファンを得ている。

新星日本交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団等と共演。スペイン音楽、現代曲、モーツァルト協奏曲を得意としている。また、95年マドリッドリサイタルのスペイン国营テレビ放映、上海有線国营テレビ、skyperfectTVミュージックエア、テキサス州FM、マサチューセッツ州FM、オーストリア国营第2ラジオで放映、放送された。2001年7月～2003年5月の間、演奏が〈KDDIブロードバンド放送〉で配信された。アルバムは6枚リリースしている。

一般社団法人日本スペイン音楽文化協会代表としてスペイン音楽国際コンクールを主催。長年、国立音楽大学講師を務めた。聖パウロ国際大学特任教授、学術博士。スペイン文化に貢献し、2017年スペイン国王陛下訪日にて謁見招待を受ける。昨秋バルセロナにてリサイタル開催。世界孔子協会より文化賞受賞。

メゾソプラノ 村中 朋見 Tomomi Muranaka : Mezzosoprano



札幌市出身。北海道教育大学札幌校特設音楽科声楽コース卒業。札幌市民芸術祭新人演奏会、第104回日本演奏連盟推薦新人演奏会(ドニゼッティ作曲オペラ『ラ・ファヴォリータ』より「おお、愛しのフェルナンド」今村能指揮/札幌交響楽団)に出演。オペラにおいては在学中に教育大オペラ「魔笛」侍女役、「エフゲニ・オネーギン」オルガ役で出演。また2012年札幌コンサートホール Kitara オペラプロジェクトオーディションにて選出され「コジ・ファン・トゥッテ」(高関健指揮/札幌交響楽団)にドラベッラ役で出演。これまでに2006年(時計台ホール)、2015年(Kitara小ホール)、2019年(安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄)、2020年(時計台ホール)にてジョイントリサイタル開催。その他、札幌音楽家協議会主催コンチェルト・ダ・サローネ(ロッシーニ作曲『ヴェネチアの競艇』全3曲)、北海道作曲家協会10周年記念演奏会(遠田京市作曲『古い友への三つの歌Ⅱ』)、アルス室内合奏団第45回演奏会(J.S.バッハ作曲カンタータ第35番「霊と心は驚き惑う」アルトソロ)、カンマーフィルハーモニー札幌第9回演奏会(ロッシーニ作曲オペラ『セビリャの理髪師』より「今の歌声は」、オペラ『チェネレントラ』より「悲しみと涙のうちに生まれ」他)、JRタワーT38 そらのコンサート(3回)など多数出演。滝川市美術自然史館ロビーコンサート、岩見沢市生涯学習センターいわなびロビーコンサートなど道内各施設コンサートにも出演。カンタータやミサ曲をはじめ「メサイヤ」「マタイ受難曲」(中村隆夫指揮・札幌ゴダイ合唱団・合奏団)「第九」(遠藤幸男指揮・函館市芸術ホール管弦楽団)などソリストとしても多数出演。これまでに声楽を松田由理子、雨貝尚子の各氏に師事。W.ボレッリ、G.コスタンツォ氏の指導を受け研鑽を積む。第3回、第4回スペイン音楽国際コンクール第2位スペイン大使賞受賞。現在 MusicaTetra、札幌音楽家協議会、北海道スペイン協会、日本演奏連盟各会員。

ピアノ 坂田 朋優 Tomomasa Sakata : Piano



東京藝術大学を経て、同大学同大学院音楽研究科修士課程修了。ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽アカデミー研究科修了。ABC 新人コンサートにて選ばれ、外山雄三指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。M.マギン記念ショパンコンクール第1位(ポーランド)、カプデペラ国際ピアノコンクール第1位(スペイン)、日本ショパン協会主催ショパンピアノコンクール第2位、マリエンバート・ショパン国際ピアノコンクールにて名誉ディプロマ(チェコ)。ショパンの生家、ワジェンキ公園などポーランド各地で演奏。帰国記念リサイタル開催後よりソロや伴奏の演奏活動を行っている。

札幌音楽家協議会、日本アレンスキー協会、日本ショパン協会北海道支部、北海道ポーランド文化協会各会員。現在、北翔大学教育文化学部教育学科講師、札幌大谷大学非常勤講師。